

商品名	フロントフォークインナー KIT	インナーコイル (soft type)	DLC インナーチューブ SET
商品コード	499-1418100	500-1418990	500-1418420
適合車種	NSF100 (HR01) /NSR mini/NSR 50 (AC10-1700001 ~) '95 以降 /NSR 80 (HC06-1600001 ~) '95 以降		

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツはレース専用部品となります。組み込んだ車両での一般公道走行は出来ません。組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 組み付け不良等によるパーツの破損、それに伴う事故等については、全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 装着後、ノーマルフロントフォークと比べ、操縦安定性が変わりますので、慎重な運転を心がけて下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- 記載されていない追加加工や改造はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。

DLC 処理製品の取り扱いについての注意！ (DLC 処理についての詳細は右下の「DLC の処理とは？」参照)

充分な洗浄を行って下さい。DLC 処理製品の摺動面に異物等が噛み込んだ状態でご使用されると、表面に、はく離を起こすことがありますので、組み付ける前に必ず洗浄を行って下さい。また、はく離を起こした製品は不良では有りませんが、キズ等が著しい場合は交換して下さい。

DLC は固体潤滑剤の効果を合わせ持ちますが、摺動面には、潤滑の為の OIL / グリスを塗布して下さい。

取付参考手順

※KIT 付属品以外のパーツはノーマルパーツを使用しますが、摩耗、損傷が激しい場合はサービスマニュアルに従って新品と交換して下さい。

●前輪が浮くように車体をジャッキアップさせ、倒れない様に固定し、アクスルシャフトを外してフロントホイール、フロントブレーキキャリパーを取り外します。

- 1) フォークトップブリッジ、アンダーブリッジの割締めボルトをゆるめ、ノーマルフロントフォークを下方に取り外します。
- 2) フォークキャップを外しスプリングカラー、フォークスプリングを取り外します。
- 3) フォークチューブを数回伸縮させてフォークオイルを抜き取ります。
※フォークスプリングのみ交換の場合は「フォークオイルの注入」から残りの作業を進めて下さい。
- 4) ノーマルフロントフォークのボトムケースをバイスに固定し、フォークソケットボルトとシーリングワッシャーを取り外します。(フォークソケットボルトと共にシートパイプが回ってボルトが外れない場合、フォークチューブにノーマルパーツ A ~ E を仮付けてボルトを取り外します)
- 5) ノーマルボトムケースからフォークチューブを抜き取ります。
- 6) ボトムケース側にあるシール類・ストッパーリング・バックアップリングを取り外して点検を行い、摩耗、損傷の激しい場合は新品と交換して下さい。

●当社製シートパイプを図のように取り付けます。

- 1) シートパイプにピストンリング・リバウンドスプリングを取り付けます。
 - 2) シートパイプを、フォークチューブに差し込み、オイルロックピースをシートパイプの先端に取り付けます。
 - 3) フォークチューブをボトムケースに取り付けます。
 - 4) ノーマルフロントフォークのボトムケースをバイスに固定し、フォークソケットボルトとシーリングワッシャーを取り付けます。(トルク: 20N・m/2.0kgf・m)
- ※ネジロック剤塗布 (ボルトが締まらない場合、取り外し時と同じ要領でボルトを締め付けます)

●フォークオイルを規定量注入し、組み付けて下さい。(フォークチューブを数回静かに伸縮させ、混入しているエアを抜いて下さい)

- 1) フォークチューブを一杯に縮めた状態にし、オイル面が安定してからオイルレベルを測定します。
(参考オイルレベル: 122mm)
- 2) フォークチューブを一杯に伸ばした状態で当社製フォークスプリングをフォークチューブ内に取り付けます。
※フォークスプリングはカラーマークを上側に向けて装着します。
- 3) フォークキャップの溝に O-リングを取り付け、フォークチューブに装着して下さい。(O-リングにグリス塗布)

●フロントフォークをトップブリッジ及び、ステアリングシステムに取り付けます。

- 1) フォークキャップがトップブリッジに突き当たるまで差し込みます。フォークキャップを規定トルクで締め付けます。
(トルク: 23N・m/2.3kgf・m)
- 2) フォークトップブリッジ、アンダーブリッジの割締めボルトを仮締めした状態でフォークキャップを締め付けます。
- 3) フロントフォークの突き出し量が適正か、左右のずれ、歪み等がないか確認し、割締めボルトを締め込みます。
- 4) フロントブレーキキャリパー、フロントホイールを組み込んで各部がたつきがないか確認し、ブレーキホースを接続して外したパーツを装着します。
- 5) 走行に支障がないか良く確認してから走行して下さい。

インナーコイル		
図記号	パーツ名	個数
E	フォークスプリング (ソフト)	× 2

フロントフォークインナー KIT		
図記号	パーツ名	個数
G	シートパイプ	× 2

DLC インナーチューブ SET		
図記号	パーツ名	個数
I	フォークチューブ	× 2

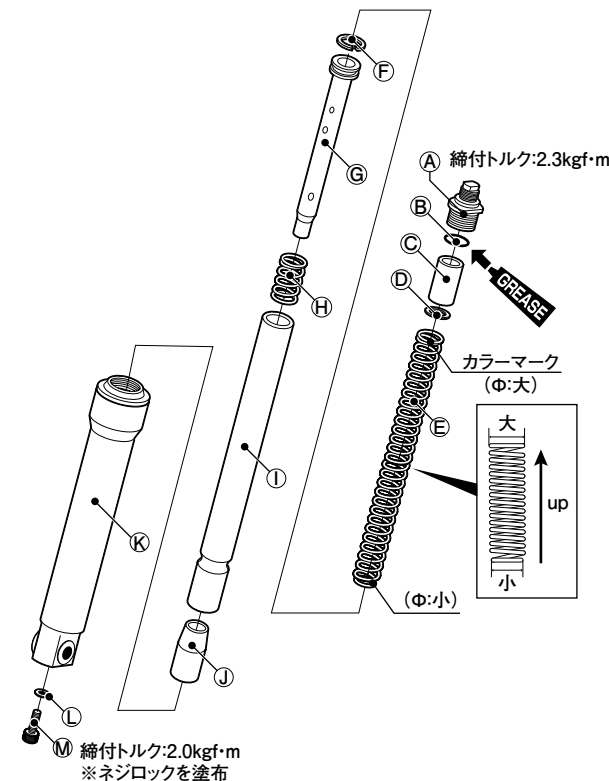
ノーマルパーツ		
図記号	パーツ名	個数
A	フォークキャップ	× 2
B	O-リング	× 2
C	スプリングカラー	× 2
D	スプリングジョイントプレート	× 2
E	-	-
F	ピストンリング	× 2
G	-	-
H	リバウンドスプリング	× 2
I	-	-
J	オイルロックピース	× 2
K	ボトムケース (L)	× 1
L	シーリングワッシャー	× 2
M	フォークソケットボルト	× 2

仕様 () 内はノーマル	
シートパイプ	
圧側 (コンプレッション)	: 2.5mm × 2 (2.0mm × 2)
伸側 (テンション)	: 1.0mm × 2 (1.3mm × 2)
フォークスプリング	
バネレート	: 0.45kg/mm (0.5kg/mm)

OIL マークは使用するエンジンオイルを塗布

GREASE マークは必ずサスペンショングリスを塗布 (SHOWAサスペンショングリス 商品コード:520-0900900)

※図はL側ですが、R側も同様に作業を行って下さい。



フォークオイルレベルの調整

推奨フォークオイルをフォークチューブ内に注入します。

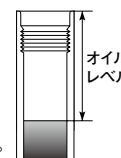
●推奨オイル

ホンダウルトラフォークオイル #10、又はSHOWA SS8N作動油

オイルレベルを安定させる為、スプリングなしの状態でもフォークチューブを数回静かに伸縮させ、混入しているエアを抜いて下さい。

フォークチューブを一杯に圧縮し、オイル面が安定してからオイルレベルを測定します。(左右のオイルレベルが同じになるように調整すること)

●参考オイルレベル: 122mm



特殊処理 DLC (Diamond Like Carbon ダイヤモンド ライク カーボン) とは？

- ダイヤモンドと似た物性を持つ、水素を含むアモルファスなカーボン膜のことで、次世代コーティング膜として注目されています。
- 塑性変形硬度が非常に高く耐磨耗性にも優れ、摩擦係数も他種皮膜と比べ圧倒的に低く、耐凝着性、耐摩耗性、低攻撃性とあらゆる面で優れています。
- DLC は固体潤滑剤の効果を合わせ持ち、万が一の潤滑不足などを起こした際にも安心です。

■製品の保証について

●製造には万全を期していますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理致します。但し、上記以外の故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦下さい。



〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代)
FAX.06-6782-0740